



発行／士別市 編集／秘書広報課  
 〒095-8686 士別市東6条4丁目1番地  
 電話 0165(23)3121 FAX 0165(22)1934  
 秘書広報課メールアドレス  
 hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp  
 士別市ホームページ  
 http://www.city.shibetsu.lg.jp

広報しべつ4月1日号は3月30日(水)発行予定です。

### ひとり親家庭等医療費

助成には更新手続きが必要です  
 18歳に達したお子さんが次のいずれかに該当する場合は、引き続き医療費助成の対象になります。毎年、更新の手続きが必要です。(子が20歳に達する月末まで対象)

- ① 大学などに在学の場合
- ② 無職・無収入の場合
- ③ 盲学校、ろう学校、養護学校、特別支援学校の高等部(専攻科を除く)に在学する場合

### ●持参するもの

- ▽①・③の場合↓在学証明書(4月1日以降のもの)または学生証、印鑑、健康保険証
- ▽②の場合↓民生委員の発行する無職・無収入証明書、印鑑、健康保険証

### ●手続き・問合せ

- ▽市民課 ☎内線2108
- ▽朝日総合支所地域住民課 ☎(28) 2121

### 図書館の臨時休館

ご協力をお願いします  
 図書館システムの保守のため、4月1日(金)は休館します。

### 休館中の

返本は、正面玄関横の図書館返却ポストをご利用ください。朝日図書室と上士別・多寄・温根別の各出張所図書コーナーは、通常どおり開館しています。



- 問合せ↓市図書館 ☎(29) 2153

### 士別市奨学生

市教育委員会では、経済的な理由により修学が困難な方へ奨学金を貸与します。



- 応募資格
  - ① 大学・専修(専門)学校・高校に進学、在学中の方
  - ② 希望者の親、親にかわる方が市民であること
- 奨学金の額
  - ① 大学生・専修学校生(専門課程) ↓月額2万5000円
  - ② 高校生・専修学校生(高等課程) ↓月額1万円
- 貸付期間↓平成28年4月～平成

29年3月まで(12カ月間)

※毎年申請が必要です。

● 利息↓無利子

● 返還方法↓最終学校卒業の月の1年後から返還

① 大学生・専修学校生(専門課程)

は10年以内

② 高校生・専修学校生(高等課程)

は5年以内

● 願書提出↓願書は市学校教育課、地域教育課で配布しています。5月2日(月)までに必要事項を記入し、提出してください。

※貸付は、家計や学業成績などをもとに教育委員会議で決定します。

また、貸与を受ける場合は、連帯保証人が必要です。

● 問合せ↓市学校教育課 ☎内線3202

### 最終処分場の臨時開場

市一般廃棄物最終処分場を臨時開場します。受入れ廃棄物は、家庭系の一般ごみと粗大ごみです。※処分手数料は有料です。

- 開場日→3月27日(日)
- 開場時間→午前9時～11時30分
- 問合せ→市環境生活課 ☎内線2229

# パブリックコメント 結果公表

## 士別市本庁舎整備基本計画(案)

意見募集の結果は、次のとおりです。いただいたご意見と市の考え方の概要をお知らせします。くわしい内容は、市ホームページに掲載しています。

### ●実施状況

▽募集期間↓平成28年1月15日(金)

～2月15日(月)

▽意見提出者数↓5人

▽提出方法↓FAX4件、メール1件

▽担当↓市総務課 ☎内線2203

### ●意見と市の考え方の概要

#### ▼意見の概要①

庁舎「改築＋分散化」について、東5丁目の大型空き店舗を活用しては、観光・情報発信拠点やバスターミナル機能、街なか活性化との連動が期待できる。

#### ▽市の考え方①

提案のあった空き店舗は、土地・建物ともに個人の所有物であ

り、権利を侵害しないよう慎重な対応が必要です。

提案のように、市街地中心部で、庁舎の一部機能の分散先として利用できる空き店舗や街なか拠点施設の構想が具体化した時点で、さらに検討を進めます。

#### ▼意見の概要②

「健全な財政運営の確保」が最も大切な。将来的に財政負担の少ない方策を検討するべき。

#### ▽市の考え方②

庁舎整備に充当する財源は、合併特例債（返済額の70%が、翌年以降に国から交付される有利な起債）を見込んでいますが、財政への影響を十分注視し、事業費の圧縮に努めます。

#### ▼意見の概要③

「士別らしさを感じる市民に親しまれる庁舎」整備に向け、士別天塩川まつりのシンボル「川舟みこし本船」を常設展示しては。

#### ▽市の考え方③

今後も、皆さんから意見をいただく機会を設け、限られた空間で実現可能な「士別らしさを感じる市民に親しまれる庁舎」となるよう検討します。ご意見は、基本設計の参考とします。

#### ▼意見の概要④

庁舎の規模と各種機能は、十分に検討が必要。街なか活性化、地方創生、定住確保など多様な機能を持つ拠点施設とするべき。

#### ▽市の考え方④

庁舎規模や建物配置、階数などの詳細は、今後の設計業務において検討します。

街なか活性化に連動するような庁舎分散化の検討については、街の中心部で利用できる空き店舗や街なか拠点施設の構想が具体化した時点で、さらに検討を進めます。

#### ▼意見の概要⑤

庁舎整備にあたり、PFI方式を検討しては。民間事業者の創意工夫によってコスト削減を図るべき。

(※) プライベート・ファイナンス・イニシアティブの略。施設的设计から建設、維持管理、運営など一連の業務に民間が関わることで、民間の経営・技術能力を活用する方法

#### ▽市の考え方⑤

庁舎建設では、民間事業者の創意工夫によるサービス向上や維持管理業務の面での効果が少なく、PFI方式による財政面での効果も低い状況にあります。

また、PFI方式を採用した場合、実施方針の策定、事業者の選定などに時間を要するため、供用開始が合併特例債の活用期限である平成32年度中に間に合わないこととしたところです。

#### ▼意見の概要⑥

防災拠点として、文化センターで避難者の対応をするならば、新庁舎と文化センターはつないでおくべき。

#### ▽市の考え方⑥

防災拠点機能は、今後、全体的な「庁舎のあり方」を検討するなかで精査します。ご意見は、基本設計の参考とします。

#### ▼意見の概要⑦

庁舎の入口を北側にする「寒い」「暗い」イメージになる。入口に日差しが入るよう、文化センターの南側に3階建ての西向きの庁舎としては、庁舎西側に広い駐車場も確保できる。

#### ▽市の考え方⑦

敷地利用や建物配置、階数などは、今後の設計業務で具体化します。市民説明会でも駐車場確保のご意見を多数いただいております。駐車台数の確保に努めます。

## 日曜・祝日当番医

士別市立病院 ☎ (23) 2166  
と次の医院が当番医です。

月	日	当番医	電話番号
3	21	吉田耳鼻咽喉科分院	(22)0222
4	3	松塚医院	(23)1212
4	10	上士別医院	(24)2250
4	17	道北クリニック	(23)1111
4	24	船津医院	(23)2674

## 4月の予防接種

四種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)、  
ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、  
BCG、麻しん・風しん混合、水痘、  
二種混合、子宮頸がんワクチン

接種場所	接種日
松塚医院	毎週月～土曜日
船津医院	毎週木曜日
上士別医院	毎週月～土曜日
市立病院	毎週水曜日 ※注1
多寄医院	毎週火・木・土曜日 ※注2
あさひクリニック	毎週月～金曜日
しべつ内科クリニック	毎週月～金曜日
道北クリニック	毎週月～金曜日 ※注2

※注1 市立病院は、子宮頸がんワクチン・ポリオワクチンのみ毎週水曜日です。三種混合・四種混合・ヒブワクチン・BCG(結核)・小児肺炎球菌ワクチンは第1・3水曜日。麻しん・風しん混合は第2・4水曜日の接種です。

※注2 多寄医院と道北クリニックでは、BCG(結核) 予防接種は実施していません。

※接種日時は、予約時にご確認ください。

### 児童巡回相談

- 子どもの発達が気になったらご相談ください。
- 事前申込みが必要ですが、日時は申込み時にお知らせします。
- 申込み↓市こども子育て応援室 ☎ 内線 2139

### 妊婦健康相談

- 内容↓健康相談・母子健康手帳交付・妊婦受診券発行
- ▽ 保健福祉センター↓開所日の午前9時～正午
- ▽ 朝日総合支所↓電話でご予約ください

### 栄養相談(予約不要)

- ▽ 保健福祉センター↓4月4日(月)午前9時～正午
- ▽ 朝日総合支所↓4月21日(木)午前10時～午後3時

### いぶき健康相談

- 保健福祉センターでは、いつでも皆さんの健康相談を受け付けています。また、月に1回、生涯学習センターでも健康相談を行います。
- 日時↓3月23日(水)午前10時～正午(予約不要)
- 会場↓生涯学習情報センター ボランティア活動室

平成28年度

## 九十九大学・大学院の学生を

募集しています

	大 学	大 学 院
入学資格	満60歳以上の市民(平成28年1月1日現在)	①シルバーマスターコース→九十九大学の卒業生(平成27年度卒業生を含む) ②ゴールドマスターコース→シルバーマスターコースの修了生
修学年限	4年間(平成28年4月～平成32年3月)	シルバーマスター・ゴールドマスターコースともに2年間(平成28年4月～平成30年3月)
募集人数	30人	各30人
募集期間	2月15日(月)～4月15日(金)	
学習内容	大学院との合同学習・一般教養学習(健康、福祉、時事問題などの講義)	大学と大学院2コースとの合同学習・大学院専門学習(一般教養、施設見学、子どもとの異世代交流など)
学習会場	市民文化センターほか	
学 費	無料(ただし、教材費の一部、学生で組織する自治会費、研修旅行などの負担があります。)	
申 込 み	入学願書と個人調書に必要事項を記入し、各公民館(中央、上士別、多寄、温根別、朝日)に提出してください。 入学願書と個人調書は各公民館にあるほか、市のホームページからも印刷できます。	

●問合せ→市中央公民館 ☎ (23) 3358

■相談・問合せ→ 保健福祉センター (22) 2400、朝日総合支所 (28) 2121

このほか、健康と育児の相談も随時受け付けます。朝日総合支所は電話で予約してください。



## 労働基準監督官の募集

北海道労働局では、労働基準監督官を募集しています。受験資格や受付期間など、くわしくは問い合わせください。

■問合せ→北海道労働局総務部総務課 ☎ 0 1 1 (7 0 9) 2 3 1 1

## 国家公務員の募集

採用試験のお知らせです

人事院では、国家公務員採用試験を実施します。インターネットでの受付日程は次のとおりです。くわしくは人事院ホームページ ([www.jinji.go.jp/saiyo.htm](http://www.jinji.go.jp/saiyo.htm)) で確認してください。

- 総合職試験 (院卒者・大卒程度) ↓4月1日(金)～11日(月)
- 一般職試験 (大卒程度) ↓4月8日(金)～20日(水)
- 一般職試験 (高卒者・社会人) ↓6月20日(月)～29日(水)
- 問合せ↓人事院北海道事務局第2課試験係 ☎ 0 1 1 (2 4 1) 1 2 4 8



## 土地を売却します

市では、市有財産(土地)を売却いたします。くわしくは問い合わせください。

- 売却する土地
- ① 東2条北7丁目23番2(宅地) 334・11㎡、最低売却価格 272万8600円
- ② ▽東2条北7丁目23番地3(宅地) 115・87㎡、▽東4条北7丁目1番地1(宅地) 218・23㎡、最低売却価格 272万8600円

**NHK**では、BSプレミアム「**こころ旅**」で紹介する風景とエピソードを募集しています。

番組では、俳優の火野正平さんが、視聴者の「こころに残る風景や思い出の場所」に自転車で訪れ、エピソードなどを紹介します。応募方法は下記のとおりです。

● 放送期間 ↓平成28年3月28日～7月22日(予定)

● 走行区間 ↓東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、福島県、山形県、宮城県、岩手県、秋田県、青森県、北海道

## 市有財産の売り払い

- 応募内容 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥思い出の場所など ⑦場所につわるエピソード
- 応募方法 (①～③のいずれかの方法で)
  - ①ハガキの場合 →〒150-8001 NHK「こころ旅」係まで
  - ②ファックスの場合 →03(3465)1327へ
  - ③番組ホームページから応募する場合 →<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/> にアクセスし投稿フォームに入力
- 問合せ→NHK「こころ旅」事務局 ☎ 03(5455)7742
- ※くわしくは、番組ホームページで確認してください。



- ※2筆一括で売却
- ③ 東4条北7丁目1番2(宅地) 334・10㎡、最低売却価格 272万8600円
- 買受申込 ↓4月4日(月)～
- 売却方法 ↓買受希望者による申込み順での契約とします。
- 売買代金 ↓契約後、一括で納入 ※都市計画法の用途や申込資格など、くわしくは問い合わせください。
- 申込み・問合せ ↓市財政課 ☎ 内線 2215



## 4月の運転免許更新時講習日程

- 優良運転者講習
  - 4月14日(木)午後1時～1時30分
  - 4月25日(月)午後6時～6時30分
- 一般運転者講習
  - 4月21日(木)午後1時～2時
- 初回運転者講習
  - 4月14日(木)午後2時～4時
- 違反運転者講習
  - 4月25日(月)午後7時～9時
- ◎ 会場は、士別市民文化センターです。
- ※ 問合せは、士別地区交通安全協会連合会(士別警察署内) ☎ (23) 0110まで

## 出張年金相談

- 3月22日(火)午前10時～午後4時30分 ※完全予約制です。
- 会場 ↓市民文化センター
- 予約・問合せ ↓旭川年金事務所 ☎ 0166(72)5004

## 高齢者の総合相談

- 介護・福祉・医療の相談や介護状態の予防などの相談を受け付けています。
- 相談・問合せ ↓地域包括支援センター ☎ 内線 2121

## 行政相談

- 行政サービスに関する相談を受け付けます。
- 3月23日(水)午前10時～正午、午後1時～3時
- 会場 ↓市役所会議室302
- 問合せ ↓市環境生活課 ☎ 内線 2235